



葉千労働動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

96.4.2 No. 4370

36協定 団交

組合「休勤」に応じない金差別 実態を調査し指導する

三月二十五日、「三六協定」締結をめぐって、千葉支社との団体交渉が開催された。

団体交渉では、①休日勤務を前提とした要員配置の改善。②休日勤務に協力したかどうかで、その後の勤務扱いで差別を行うような対応の改善。③休日勤務の強制・強要が行なわれていることの改善。が主要な議論となった。団体交渉の主な経過は次のとおりであった。

「休勤」の実態！

組 この間、特に千葉転がひどかったが、欠員状態が何カ月も続くなかで、持ちきれないほどの臨時行路が設定され、毎日七人も八人もが休日勤務をしながら、年休がゼロとか一人とかいう状況が起きてきた。こうした事態について、支社としてはどう考えているのか。

当 言われるようなことが一部あったことは認める。否定はしない。しかし、輸送業務・運転士の特殊性があり止むを得ない。訓練に二〜三カ月かかることもあり、ある期間要員のな問題がおきる。異動部分の要員のな余裕を各区がもっていないが、その時期のためだけに余裕を持たせておくというようにはいかない。

得ない。訓練に二〜三カ月かかることもあり、ある期間要員のな問題がおきる。異動部分の要員のな余裕を各区がもっていないが、その時期のためだけに余裕を持たせておくというようにはいかない。

組 「特殊性があり止むを得ない」と言うが、この間の事態は全く違う要素でおきていることだ。第一の要素は、何よりも、要員規模とか要員操配の考え方を一切隠したまま、鴨川運輸区にJR東労組をかき集めるといふ、不当な労務政策によって発生したものであり、第二には、本来の運輸業務を休勤で回しておきながら、業研とか、区報作成、小集団などを本来業務よりも優先させ、特定の人間を毎日のように「日勤」に降ろすという異常な業務運営によって発生している。

当 業研、区報作成などで日勤調査し指導する

に降ろすことは確かにある。本来の業務を優先させるべきというのなら、その実態を調査して運輸の方に要請し、指導する。

組 休勤の呼び出しにしても、現場で行なわれていることはあまりに異常だ。片っ端から電話し、家族が病院に行っていると言え、病院にまで電話をしている。あるいは、病気で急ぎよ休んだ者に、「誰それ電話して代わりにするよ」と言っている。言ったりなどということをやらざるを得ないのが現場の実態だ。

しかも、休勤に協力する者は交番変更に応ずる、協力しない者は応じない、休勤に協力する者は予備の時差な勤務をつけるなど、勤務の取り扱い等に明らかな差別がされている。

当 勤務変更は基本的にしない、また休勤は偏っていること自体が誤りで、公平にやってみてほしいというのが、会社としての基本的な考え方だ。また、休勤をした場合、休

養時間などを考えて、安全のため、勤務変更をするということはある程度得る。

差別などあってはならない

組 交番変更はしない、というように考え方自体に異論があるが、今主張しているのは、休勤に際する、応じないで差別があつていいのか、と質している。また、休勤をしたことによつて、出入りなどで無理が生じて勤務変更になるなどというのは別問題で指摘している。

当 変形労働の場合、基準監督署等で問題になり、勤務変更は基本的にできない。また、差別があつていいのか、ということでは、差別などあつてはならない、というのが基本的なスタンスだ。

「交変」をエサに

組 年休も入らない状態のなかで、用事を済ますために交番変更を要請すると、公然と「だったら休勤に協力してくれるか」と聞くのが今の現場の実態だ。

当 会社側のスタンスから言えば、安易な勤務変更がされること自体が問題だと考える。そんなことを聞いていないのは、交番変更をエサに使つて休勤を強要するようなこ

とがいいのか、悪いのか。いいとか、悪いとか言われればいいとは言えない。勤務変更をエサに使うのは良くない。

組 それどころではない。勤務が回らなくなると、本人の承諾も得ないで、勝手に交番変更してしまい、後から本人に通告する、ということまでやっているではないか。

当 勝手に会社側がするのはまずい……。

組 さきほど、「休勤が偏っていること自体が誤りだ」と言ったが、休勤は強要できるものではないはずだ。

当 できるだけ偏らないように皆が協力してほしいということだ。

組 今述べてきたのが、休勤をめぐる現場の実態だ。根本的には、休勤を前提とした要員配置の問題があるということだ。これだけの問題が発生していることに対して支社としてどう対応するのか。

当 実態を調べたなかで指導する。

4月16日10時
勝浦運転区廃止
事件地労委審問

中野委員長
が証言